



2022年9月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第200号

佐藤節子クラブ会長	ひたすらに、ゆったりと 輝いて！ ～いつも笑顔で！～	会長 佐藤節子 副会長 石井芳隆 副会長 小松仲史 会計 森田智重子 書記 川口知幸 書記 徳澤洋子 監事 小林 秀 担当主事 阿部正伴
主 湘南・沖縄部部長	楽しく・元気よく・前向きに ～入りたくなるワイズにしよう～	
東日本区理事	未来に向けて今すぐ行動しよう	
題 アジア太平洋地域会長	新しい時代とともに、エレガントにへんかを	
国際会長	フェローシップとインパクトで次の100年へ	

今月の聖句

私が仕えている万軍の主は生きておられます。

第一列王記18章15節

前厚木YMCA 運営委員会委員長

報告

会長

YMCA 報告

阿部担当主事

ハッピーバースデー

閉会点鐘

会長

2022年9月度 厚木ワイズ本例会 次第

日時 2022年9月28日(木) 18時30分～

20時30分

会場 アミューあつぎ604

形式 ハイブリット形式 対面・ZOOM

内容

司会

開会点鐘

会長

ワイズソング・ワイズメンの信条

書記

今月の聖句

書記

感謝の祈り

書記

ゲスト・ビジター紹介

会長

卓話 森 直樹 牧師

タイトル「キリスト教のシンプルな歴史」

プロフィール

ともにチャペル牧師

クリスチャンライフ成長研究会主事

会員増強「100日キャンペーン」がスタート

湘南・沖縄部会員増強事業主査 佐藤節子
9月は会員増強月間です。 会員増強「100日キャンペーン」がスタートしました。お一人でも多くの、お仲間、お知り合いの方をお誘いお願いします。9月～12月までを重点に今期100名の目標を目指しています。

特集 湘南沖縄部を知ろう

第1回 横浜クラブ

1. クラブの例会はどこで行っていますか？

★横浜中央 YMCA

2. 何日に行っていますか？

★第2木曜日 (役員会は第4木曜日)

3. 方法は？

★ハイブリッド方式 (会場 + Zoom 併用)

4. クラブの今期の例会の計画は？

★7月-クラブ総会

★8月-クラブ例会&親睦会(廣東飯店)

★9月-クラブ例会卓話

佐竹博横浜 YMCA 総主事

★10月-日本語スピーチコンテスト参加者

例会データ	8月	在籍会員	10人
会 員	6人	メイキャップ済み	
ビジター	1人		0 人
ゲ ス ト	18人	出席率	60 %
合 計	25人	ロバ	0 円

と交流会

★11月ー横浜 YMCA ウェルカムフェスタで
バザー協力(メネットと共に)

★12月ー例会&横浜中央 YMCA の職員の方
と会食を共にした親睦会

★ 2月ー例会&横浜 YMCA ピースフォーラ
ム参加

★ 3月ー海外留学生との交流会

★ 5月ークラブ泊研修会

(コロナの状況次第で)

5. 今期に特別な催しはありますか？

★現時点“特別な催し”はない。

6. 会員のみなさまの背景は？

★クラブ会員 12 名の内、YMCA で重責を担っている/担っていた職員、牧師、弁護士、大学教授/(元)教授、(元)大手 IT 企業で活躍、海外駐在経験の元ビジネスマン、さらに、大手の奉仕団体に活躍していたがワイズに“より魅力”を感じワイズに集中している方…等と、様々な知見をもった会員が、92 年のクラブの歴史を通して先達の地域社会に貢献した働きの伝統のバトンを皆で誠実に受け継ぎ、またそのバトンを次世代へつないでいこうと考えています。

7. クラブのトピックがありましたら・・・

★横浜 YMCA 専門学校第 9 回日本語スピーチコンテスト(横浜 YMCA カレッジグループ主催、横浜クラブ&厚木クラブ共催) 9 月 2 日開催。出場者は 8 つの国・地域の 9 名の留学生の方々との(コンテスト後の)交流の場をもち(対面式会場において)大変有意義な時を過ごすことができた。

8. 例会に参加するには？

★ハイブリッド方式(会場 + Zoom 併用)で例会は実施。都合により、(横浜中央 YMCA)の例会の会場までお越しいただけない方もおられるので、Zoom を使って遠隔地からの例会出席を可能にしているので、お気軽にご出席いただきたい。

9. クラブの特徴は？

★1930 年創立の横浜クラブは、横浜 YMCA とともに関東大震災からの救援・復興活動で横浜の地域社会に貢献し、また国際交流の視野に立った歴史を通して、横浜 YMCA 専門学校で学ぶ外国人留学生が、新型

コロナウイルスの影響を受け、学費、生活などの困窮による不安にある現状を心に留め、彼らに対する“あらゆる可能な支援”をさらに実行しようと考えている。そして、留学生との対話を深め温かい交流の機会を増やしていきたい。日本語スピーチコンテストの開催協力、YCJ(横浜 YMCA カレッジグループ)の日本語学科の留学生をボランティアとして様々な形でサポート

しているが、その一つ「YCJ サポーター」制度に数人が登録した。こうした地道な活動を通して、『共に生きていく平和な地域社会』を目指していきたい。

10. 今年のクラブの主題と背景は？

★『他者と共に生きる～平和を求めて』

(Live together in harmony ~ for Peace)

(背景) コロナ禍、さらには平和が脅かされている厳しい現実において、不一致、分断や分裂を私たちはさまざまに経験し、『共に生きる』・『共に助け合う』ことを目指し行動するワイズ・YMCA の働きの重要性が、今、より高まっている。『他者と共に生きる』ことは、喜びと楽しさと呼び起こす。1923 年の関東大震災時の瓦礫の埋め立てから山下公園が開園した年(1930 年)横浜クラブは創立。震災で建物を焼失した横浜 YMCA とともに関東大震災からの救援・復興活動に貢献した。横浜クラブ創立時の震災復興へ気概あふれる仲間が、横浜 YMCA とともに、横浜の地域社会に希望の光をもたらせようと活動してきた。この伝統を引き継ぎ、YMCA・ワイズの連帯の力で、人びとが共に支え合う地域社会に貢献していく。

11. その他

★新型コロナ感染状況次第であるが、コロナ感染対策に充分留意しながら、昨年度より、クラブ会員の”対面式でのふれあい“の機会を増やしていきたい。そしてクラブの新規入会者を増やし、さらに“会員の豊かな絆”を深めていきたい。

★★★★★

今月のひとこと

『他者と共に生きる～平和を求めて』

横浜ワイズメンズクラブ会長 古賀 健一郎

今年度の横浜クラブ主題は、『他者と共に生きる～平和を求めて』とした。コロナ禍、さらには平和が脅かされている 厳しい現実において、不一致、分断

や分裂を私たちはさまざまに経験し、『共に生きる』・『共に助け合う』・『地域と 共に』に向かって行動するワイズ・YMCA の働きの重要性 がより高まっている。そして、「私たちはみな、創造的な利他主義の光の中を歩くのか、破壊的な利己主義の暗闇の中を歩くのかを決断しなければならない。」とのキング牧師の言葉が今の世を生きる私たちの心に響いてくる。『他者と共に生きる』ことは、喜びと楽しさと呼び起こす。ワイズメンズクラブ「Y's Men Club」が「Y(MCA) の人たち」の意味であるように「YMCA のパートナー」である。YMCA が約束するブランド価値『みつかる。つながる。よくなっていく。』とは……ひとりが「よくなる」と、その人と出会った誰かがうれしくなる。そして「よくなる」の連鎖はやがて社会や世界を変えていくチカラとなっていく。そして、きっと平和を形にしていく原動力となっていく……と。横浜クラブ創立時の関東大震災復興へ気概あふれる仲間が、横浜 YMCA とともに、横浜の地域社会に希望の光をもたらそうと活動してきた。この伝統を引き継ぎ、YMCA・ワイズの連帯の力で、人びとが共に支え合う地域社会に貢献したいとの思いである。そして、今年度もまた、横浜クラブの国際交流の視野に立った歴史と、クラブが横浜 YMCA と企画した『日本語スピーチコンテスト』実績を踏まえながら、横浜 YMCA 専門学校で学ぶ外国人留学生が新型コロナウイルスの影響を受け、学費、生活などの困窮による不安にある現状を心に留め、外国人留学生との“豊かな交わり”と同時に、彼らに対する“あらゆる可能な支援”を実行していきたい。さらに、ロシアの軍事侵攻によって退避を余儀なくされたウクライナの方々のためにも、横浜 YMCA・横浜市連携での生活支援活動に、可能な限り、クラブがサポートできることも模索したい。YMCA のブランドロゴは、鳥が飛び立とうとする瞬間の姿を、アルファベットの Y が想起される形に重ねあわせている。曲線と赤い色によって、生命の息づかい（生命感）と、希望ある豊かな社会を実現して行こうという YMCA のポジティブな姿勢を示している。私たちの『ワイズ・YMCA のつながり』の豊かさの中で、具体的な活動・取り組みをもって『他者と共に生きる ～平和を求めて』とのクラブ主題を、しっかり実行に移して

いきたい。（横浜ワイズメンズクラブ・プリテン 2022年7月号より転載）



2022年8月25日横浜クラブ納涼例会にて

YMCA から

第9回日本語スピーチコンテスト・厚木代表

「運命」

4組 ダン ティ ミン ヒエン

皆さんは運命というものを信じていますか。私はこの人生に運命と呼ばれるものがあると信じています。

では、運命とは何でしょうか。運命は事前に準備されたものという意味で、私たちの生活の全てに関係があります。例えば、出会いや突然の事故など、いつ何が起こるかわからないものことです。運命は特定の形があるものではないので、信じることは簡単ではありません。

しかし、私は今日ここに立っているのは運命だと思います。12歳の時に初めて日本語クラスに参加しました。当時、日本という国についてはまったく知らなかったのですが、無料の日本語クラスがあると聞いて非常に好奇心を持ったからです。一年間勉強しただけでしたが、私にとって今までで一番特別なクラスでした。今でもその年の先生とクラスを鮮明に覚えています。それで、大学一年で留学を考えました。母は私にアメリカに留学してほしいと言いましたが、12歳の時からの日本への好奇心が残っていたので、アメリカではなく、日本を選んだのです。今私は日本の生活に慣れて日本での生活を楽んでいます。将来は、勉強や仕事だけでなく、もっと日本を体験したいと思っています。日本語を学ぶチャンスは私に突然来たものなので、これが私と日本の運命だったのだと思います。

私たちに起こることについては全てその理由を説明できるわけではありません。しかし、私たちが出会う人々は出会うべき人々であり、経験したことはしなければならないことです。運命は神様によって決められていて私たちは何も変えられないと多くの人は考えているのかもしれませんが。私もそう思いますが、一方で運命は私たち自身の行動によって生み出されるとも信じています。過去の原因が現在の結果につながって、現在の原因が将来の結果につながるので、この人生の全ては原因があるからです。だから、それぞれの選択をよく考えることで未来を変えられるかもしれないと思います。その選択から神様が別の運命を与えてくれます。私たち自身の選択のそれぞれが異なる運命になるのではないのでしょうか。もし日本でなく、アメリカを選んでいたら私の人生は全く違うものになっていたでしょう。

きっと誰でもこの人生で「これは運命だ」と思ったことがあるのではないのでしょうか。どんなことですか。運命を信じる人も信じない人もいると思いますが、いいチャンスがあったら、そのチャンスをつかんでください。それがいい結果になって人生にいい運命がやって来るのではないのでしょうか。

ご清聴ありがとうございました。



2022年8月度 厚木ワイズ本例会報告

日時：2022年8月24日（水）

18:00～20:00

方式：ZOOM&対面 ハイブリット形式

会場：アミューあつぎ 604

- ・司会 書記
- ・開会点鐘 会長
- ・ワイズソング・ワイズメンの信条 会長

- ・今月の聖句 書記
- ・感謝の祈り 書記
- ・ゲスト・ビジター紹介 会長
- ・卓話

「歴史は語る！大地震と富士山の噴火」

～現実味が帯びてきた！「南海トラフ大地震」～

卓話者 倉持隆雄氏

厚木市セーフコミュニティ総合指導員

元厚木市危機管理部長

- ・会長報告 会長
- ・YMCA 報告 担当主事
- ・ハッピーバースデー
- ・閉会点鐘 会長

事務会報告

内容

1, 9月28日第1例会 について

卓話者 森 直樹 牧師

(前厚木 YMCA 運営委員会委員長)

形態 ハイブリット形式 対面&ZOOMによる

会場 アミューあつぎ604室

予約済み (19時～21時)

2, チャリティランについて

第1例会にて詳細等は阿部さんより報告
わかる範囲のみ

日時 10月15日（日）スタッフ8時集合

会場 みなとみらい臨港パーク 特設会場

概要 コロナ禍を考慮して 全体を縮小する

参加人数 クラブより2名

(従来の景品渡し係等は 確定していない)

3, Tシャツ申込者確認

4, 10月卓話予定 ユース報告会?

阿部さんと協議する

5, 視察研修 (バスにて)

候補 甲府21クラブ訪問

会計より お願い

2022-2023 年度の会費の納入をお願いします。

森田智重子会計

編集後記

はじめて横浜ワイズメンズクラブの例会に参加させていただきました。中華街の廣州飯店で行われた納涼会例会でした。料理もおいしかったです、交わりも素晴らしかったです。横浜クラブのことを知るために事前に質問を用意していったのですが、お話が面白く、2時間があつという間に過ぎて、質問を一つもできずに例会終了となりました。やむを得ず、質問用紙を古賀会長にお渡しして後ほどメールでいただきました。

今回の会報発行にあたり、横浜クラブの古賀健一郎氏、厚木YMCAの阿部正伴氏と平岡守氏にお世話になりました。ありがとうございました。(TK)

ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう
2. 青少年のためにYMCAにつくそう
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう
4. 義務をはたしてこそ、権利が生ずることをさ
とろう
5. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨と
しよう

いざたて

1. いざ立て 心あつくし
手を挙げ 誓いあらたに
われらの モットー守る
ふさわし その名ワイズメン
絶えせず めあて望み
この身を 捧げ尽くさん
2. 歌えば 心ひとつに
ともがき ひろがり行きて
遠きも 近きも皆
捧げて 立つやワイズメン
栄えと 誉れ豊か
まことは 胸にあふれん